



9784761272685

ISBN978-4-7612-7268-5

C0030 ¥1300E



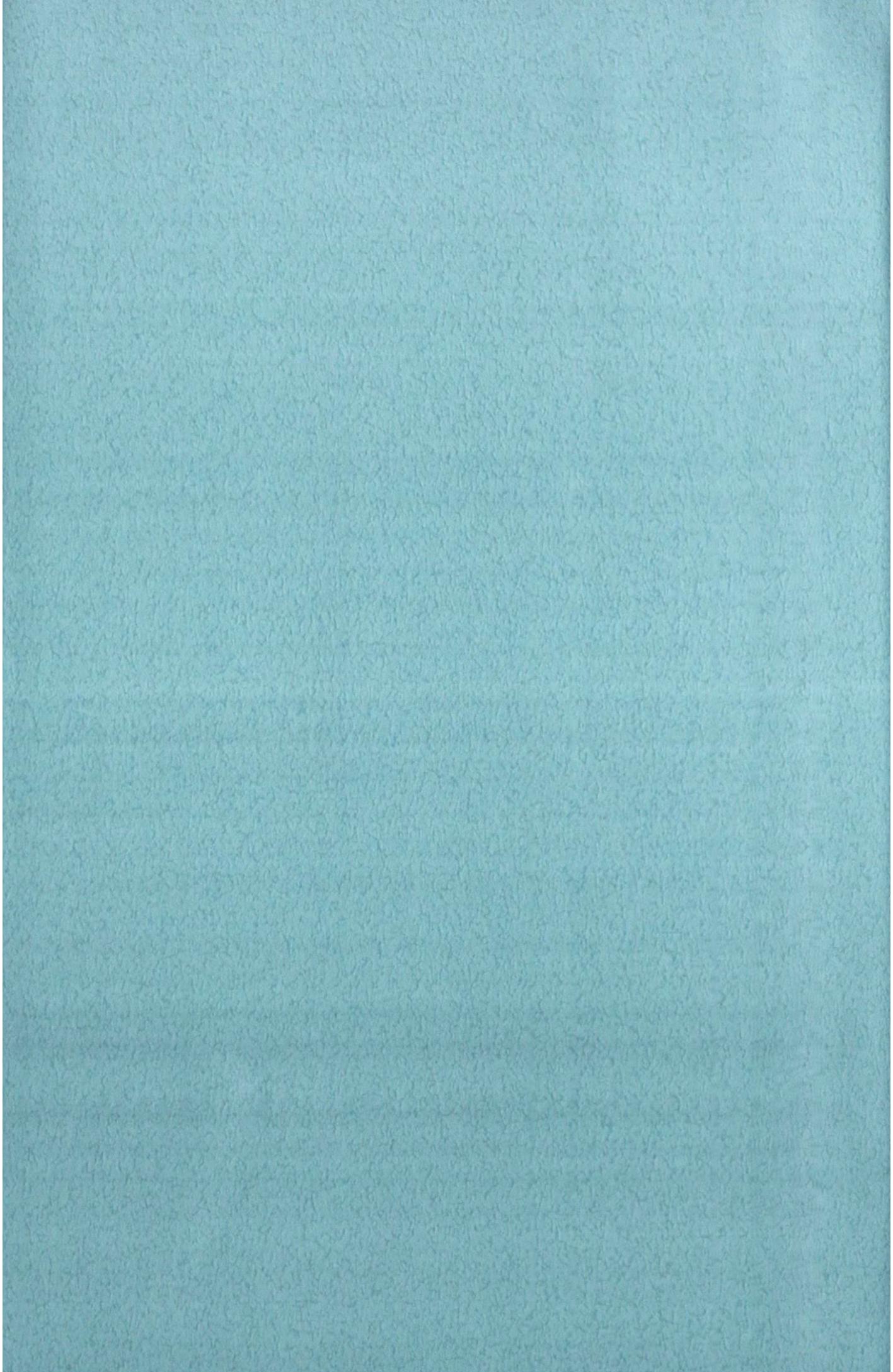
1920030013001

かんき出版

定価：本体1300円+税

聞いたことがある
だけの言葉が
使いこなせる
ようになる！

- 第1章 仕事がなめらかに進む挨拶の定番表現
- 第2章 さりげなく人を立てる表現
- 第3章 反省を真摯に伝える表現
- 第4章 文書・メールでよく使われる表現
- 第5章 伝統をふまえた日本ならではの表現
- 第6章 言いにくいことを穏やかに伝える表現
- 第7章 大人なら知っておきたい表現



本書を読まれた方にこちらもオススメ！

『美しい女性をつくる 言葉のお作法』



あなたが使うそのひと言には、品性と美しさがにじみ出ます。この本では、「正しい敬語」にとどまらない、ワンランク上の言葉づかいを3つのレベルに分けて解説。自分の言葉づかいに自信を持ちたい人に役立つ1冊です。

吉田裕子 著
本体1,300円+税

【著者紹介】

吉田 裕子 (よしだ・ゆうこ)

●——国語講師。三重県出身。公立高校から、塾や予備校を利用せずに東京大学文科Ⅲ類に現役合格。教養学部超域文化科学科を首席で卒業後、学習塾や私立高校などで講師の経験を積み、現在は大学受験塾の教壇に立つ。また、カルチャースクールや公民館で古典入門、文章の書き方講座などを担当し、6歳から90歳まで幅広い世代から支持される。たとえ話や笑いを交えた、わかりやすく納得できる教え方が好評で、栄光ゼミナールの授業コンテストで全国優勝した経験を持つ。

●——『源氏物語』『百人一首』をはじめ、古典・近代文学・歌舞伎などの教養に裏打ちされた日本語の見識を活かして、社会人女性向けの敬語講座、書籍の執筆にも取り組む。

●——NHK Eテレ「Rの法則」に敬語講師として出演するなど、テレビや雑誌でも幅広く活躍中。

●——著書（監修を含む）に『美しい女性をつくる 言葉のお作法』（かんき出版）や、『品よく美しく伝わる「大和言葉」たしなみ帖』（永岡書店）『語彙力強化ドリル300』（宝島社）など多数。

おとなごいりょくつかじゅんみほん 大人の語彙力が使える順できちんと身につく本 〈検印廃止〉

2017年7月10日 第1刷発行

2021年10月5日 第12刷発行

著者——吉田 裕子

発行者——齊藤 龍男

発行所——株式会社かんき出版

東京都千代田区麹町4-1-4 西脇ビル 〒102-0083

電話 営業部：03(3262)8011(代) 編集部：03(3262)8012(代)

FAX 03(3234)4421 振替 00100-2-62304

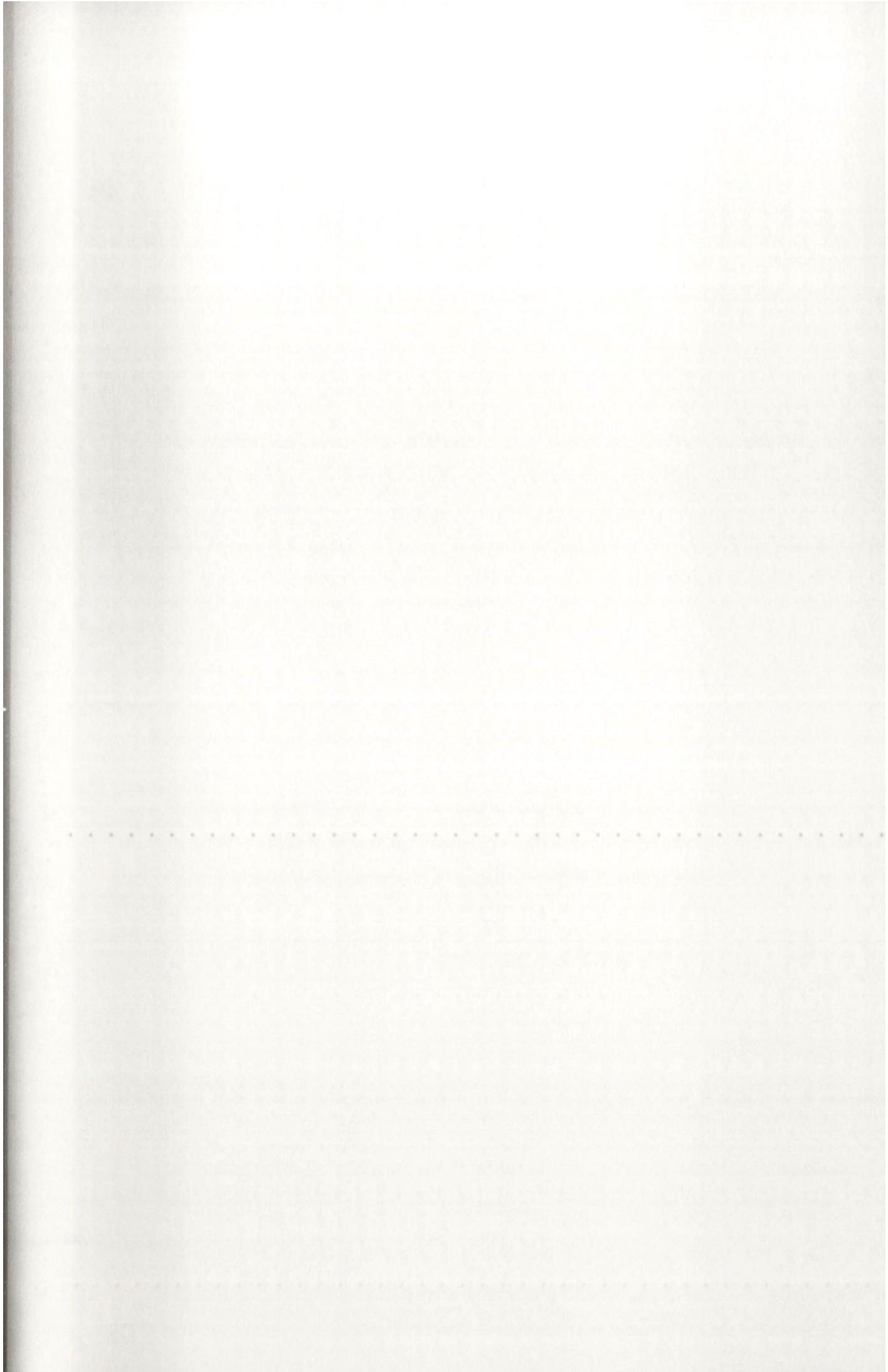
<http://www.kanki-pub.co.jp/>

印刷所——ベクトル印刷株式会社

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。購入した書店名を明記して、小社へお送りください。
ただし、古書店で購入された場合は、お取り替えできません。

本書の一部・もしくは全部の無断転載・複製複写、デジタルデータ化、放送、データ配信などをすることは、法律で認められた場合を除いて、著作権の侵害となります。

©Yuko Yoshida 2017 Printed in JAPAN ISBN978-4-7612-7268-5 C0030



◆『ベネッセ 表現読解国語辞典』（ベネッセ）

一語一語、深く掘り下げる解説がなされ、図解や関連語の紹介も充実しています。漢字や敬語が独立した章にまとめられているのも便利です。

◆『高校生のための評論文キーワード100』（ちくま新書）

思考力を高めるために、しっかりと理解しておきたい言葉・概念が紹介されており、高校生だけでなく、大人も教養として読んでおきたい一冊です。

◆『1時間で教養が高まる！ 語彙力強化ドリル300』（宝島社）

著者の監修した語彙の本です。とくに、ことわざ・慣用句・故事成語などの情報が充実しています。

◆『合本俳句歳時記（第四版）』（角川学芸出版）

季節を感じ、味わうための切り口になる言葉、名句が詰まっています。俳句を作る人はもちろん、そうでない人にも自然やしきたりを知る入口としてオススメです。

そして、一番いいのは、実際に使う機会を作ることです。惜しいのが、勉強熱心なのに、それが雑学で終わってしまっているパターンです。本の世界と日常の世界をつないでこそ、言葉の知識が輝きはじめます。

たとえば、手紙を書いてみませんか。手書きの手紙に抵抗感があるのなら、メールでもいいのです。いつものメールの最初か最後に、ひと言、いつもの定型文ではないフレーズを添えてみませんか。あるいは、目上の方とお話しする機会を意図的に増やしてみるのもいいかもしれません。

私自身も、お礼状を書く機会を意識的に増やしたことで、時候の挨拶などが自然になってくるようになりました。

次ページに、語彙の背景にある知や感受性に触れるための参考書籍も紹介しておりますので、引き続き、言葉の世界をお楽しみくださいませ。

ここまでお読みいただき、ありがとうございました。言葉との出会いは、いかがでしたか。

知らない言葉がたくさんあつた、という方は、まずは★五つの言葉を使いこなし、★三～四つの言葉を覚えてください。知っていた言葉のほうが多かった、という方は、本文をくり返し読んで、それらを「認知語彙」から「使用語彙」に高めていただけたらと存じます。

私は、高校生を教えるとき「わかる」の目安として二つのことを話しています。一つは、書かれているものを自分の言葉で説明し直せるかどうか、もう一つは、自分で例を挙げができるかどうかです。

ぜひ、本書をお読みのあなたにも、実践していただけたらと存じます。本書に書いてあった内容で「へ～」と思つたことがあれば、誰かに話してみてください。とくにマスターしたい言葉があれば、自分の生活の中での例文を作つてみてください。そうすれば、この本の内容はもつとあなたのものになります。

「お役所言葉」言いかえマニュアル

公的な文書・書類の言葉づかいは、「お役所言葉」と呼ばれ、そのわかりにくさが長年批判されてきました。しかし、住民サービスの向上という視点から、わかりやすい表現に言いかえる動きも出ています。自治体によっては、「古めかしい言葉は使わないようにしよう」と言いかえの手引きを作っています。ここに少しご紹介します。

一般的なお役所言葉

言いかえの提案

貴殿にあっては	⇒	あなたの場合は
かくのごとき	⇒	このような
数次にわたり	⇒	たびたび、何回も
当該	⇒	その～、この～
申請にあたっては万全を期すよう 願います。	⇒	申請されるときは、間違いのないように してください。
周知徹底されたい。	⇒	皆さんにお知らせしてください。
出席方よろしくお取り計らい願います。	⇒	出席をお願いします。
必ずしも指導が十分ではなかった と認めざるを得ません。	⇒	指導が十分でないところもありました。

(参考) 滋賀県:「役所ことば」改善の手引
岐阜県中津川市:「お役所言葉」改善の手引き

「隘路」というと、狭い道のこと。「狭隘」は「狭」も「隘」も狭いという意味です。現在では、物理的に狭いことというより、心が狭く、人間としての器が小さいことを批判するのに使われています。「偏屈」「狭量」などと同様です。

例文の言いかえ

過度の成果主義は、狭隘な視野に陥らせかねない。



あまりに成果主義に走ると、人々の視野が狭くなる恐れがある。

意味

198

「狭隘」

狭い、度量が小さい

「機会を逸する」と使うように、「逸」の字も、「うしなう」という意味です。とくに法律用語として使われます。本来得られるはずだったのに、債務不履行などによって得られなくなってしまう、という意味で使っています。

意味

197

「逸失」

失う

例文の言いかえ

損害賠償請求では、逸失利益を計算する。



損害賠償請求では、本来得られるはずだった利益を計算する。

もともと地学用語で、地表にある水が地面にしみ込み、地下水になることをいいます。雨などがゆっくりとしみ込み、地下水に変わるように、自然に、無理をしないで養い育てることをいいます。具体的な教科やスキルを教えることには使わず、人柄を高めるような働きかけに関して用います。

例文の言いかえ

郷土愛を涵養するため、出身地について調べる授業を行う。



郷土愛を培うため、出身地について調べる授業を行う。

意味

200

「涵養」

養い育てるこ

誤り・間違いを、かたい漢語表現でいったものです。「ごびょう」などと読み間違える例が見られますので、注意しましょう。「ミス」や「エラー」などの外来語よりも重みがある言葉です。

意味

199

「誤謬」

誤り

例文の言いかえ

認識に誤謬があるようなら、正さなくてはならない。



認識に間違いがあるようなら、正さなくてはならない。